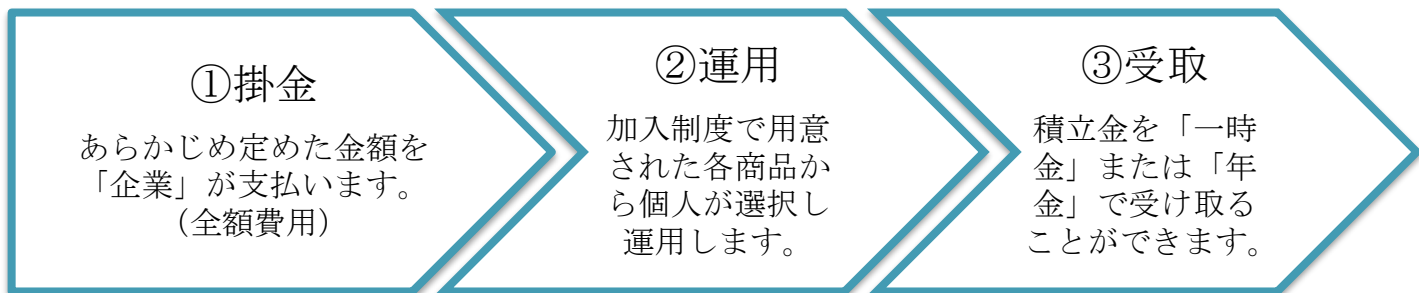


速報！さくらユウワ通信

企業型確定拠出年金（企業型 DC）制度の仕組み

企業型確定拠出年金（以下「企業型 DC」）制度とは、企業が社員の退職後の資金をサポートするために提供する年金制度の一種です。①企業が毎月掛け金を積み立て、②加入者自身で運用していくことで、原則 **60 歳以降**に③年金を受け取ることができる制度です。



①掛金

あらかじめ定めた金額を「企業」が支払います。（全額費用）

②運用

加入制度で用意された各商品から個人が選択し運用します。

③受取

積立金を「一時金」または「年金」で受け取ることができます。

企業型 DC の税制メリット

01 掛金が非課税	02 運用益が非課税	03 受取時の税制優遇
掛金には給与受取の際にかかる税金や社会保険料はかかりません。（非課税で掛け金を積み立てることができます）	通常、金融商品の運用益には税金がかかりますが、企業型 DC による運用益は 非課税 です。	企業型 DC の給付金を一括受取する場合は「 退職所得控除 」、分割受取する場合は「 公的年金控除 」という控除が受けられます。

社員が上乘せして拠出する場合の効果シミュレーション

[例] 月収 50 万円、熊本市在住の A さん（35 歳）が、掛金月額 5 万円の企業型 DC に加入する場合

	拠出前	拠出後	効果
社会保険料（月額）	74,000 円	66,000 円	8,000 円
所得税（月額）	18,000 円	15,000 円	3,000 円
住民税（月額）	25,000 円	22,000 円	3,000 円
		軽減月額	14,000 円
		軽減年額	168,000 円

合計 年 **168,000 円**の**負担減**

※ おおよその目安であり、条件により異なります。

導入する際の注意点もありますが、今回は①企業が掛け金を拠出した場合と②従業員が掛け金を拠出した場合（マッチング拠出）の両方をあわせたメリットや効果について列挙しました。弊社におきましても、令和元年 12 月より福利厚生の一環として、企業型 DC を導入しております。そのため導入をご検討・ご希望される方は、お気軽に各担当者にお尋ね下さい。

【北島】